

●スピードスプレーヤーの事故に注意

なぜ？

最近、スピードスプレーヤーによる死傷事故が目立っています。

最も多いのが転倒・転落事故で、次に枝や支柱と機械の間に体が挟まれるケースが多くなっています。

事故事例(死亡)

1. 農道移動中に、右急カーブで、右土手に接触して、弾みで機体が転倒し、機体の下敷きとなった。
2. なし園の防除に向かう際、薬液タンクの給水のために、道をバックで走っていたところ1.5m下の水田に転落した。
3. リンゴ畑に農薬散布するためにスピードスプレーヤーを運転中、スピードスプレーヤーの座席背もたれとせり出したリンゴの枝の間に胸を挟まれた。

そこで...

対策ポイント

転倒・転落対策

- ・スピードを出しすぎない。
- ・脇見運転をしない。
- ・脱輪による転倒・転落に注意する。
- ・土手への接触や乗り上げによる転倒に注意する。
- ・わだちにハンドルを取られることがあるので、スピードを落とし、路面状態に注意して走行する。
- ・下り坂やスピードが出た状態では急ハンドルを切らない。

衝突・挟まれ対策

- ・張り出した枝は除去する。
- ・低い枝や幹・支柱等の障害物には目印をつける。
- ・後方や側方の散布状態に気をとられず前方に注意する。
- ・駐車ブレーキ等、レバーの操作は確実に行う。